

～令和3年度福岡県森林づくり活動公募事業～

「緑のプレゼント」デイサービスつどい処せんだん 2021.12.2

森林環境税を活用した県の公募事業の採択を受け、高齢者を対象に自然の素材を使った「緑のプレゼント（ネイチャークラフト）」で、大きなマツボックリのクリスマスツリー作りを実施しました。

今回は大野城市大城にある「デイサービスつどい処せんだん」です。参加者数が50名と多いため一段と気を引き締めます。



ネイチャークラフトはグルーガンを使うのとそうでないのでは作業効率が俄然違います。メリットの多いグルーガンではありますが、足元に広がるコードに足が引っかける危険性が潜んでいます。従って、高齢者施設ではコードレスのグルーガンを用いることとなります。とは言え、高温で接着剤を溶かすためヤケドの危険性が常に付きまといまいます。

今回はグルーガンが使える方が比較的多い様でしたのでそれも使うことにしたのですが、その方々もこれまで使った経験はないとのこと。また、周りにグルーガンを使う人と使わない人が混在するのは良くないと判断し、施設の方と相談の上、全て木工ボンドに切り替えることにしました。



いざ、取りかかると「わあー、かわいい！」と云っては隣の人と見せ合う女性たち。一心不乱に配布した材料を早々と飾り付ける男性など、それぞれ作品



が出来上がっていきます。少し多いかなと感じつつ配布した第二弾の材料もすっかり使い切り、改めてその出来栄えに満足げな顔があちこちに見受けられました。帰り際、椅子から大きく身を乗り出して手を振る方、遠慮がちにちょこんとお辞儀をして下さる方、それぞれ様々な方々が一緒の施設で時を過ごしておられます。総じて「おもしろかった。たのしかった。」との感想をいただき、「今度は春バージョンや夏バージョンでは是非お願いします」との課題も与えられ、皆さんの笑顔にのせられたスタッフ一同、次の笑顔にも会いたいなどの気持ちにさせられました。

スタッフ：常藤、田川、藤原、井上、諸石（報告：諸石）